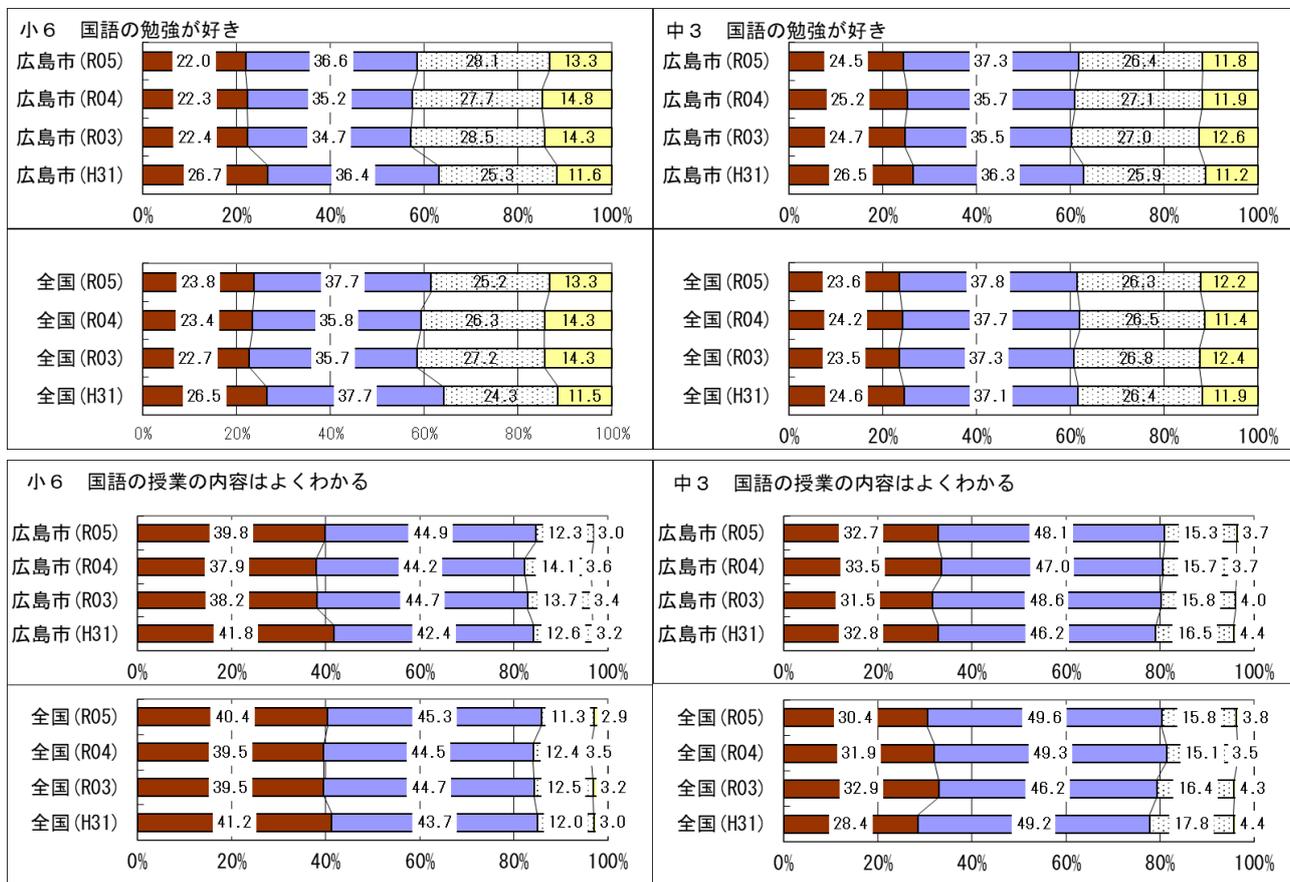


Ⅲ 質問紙調査の結果と考察

1 児童生徒質問紙調査

- (1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学、英語）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 基本的生活習慣
- (4) 自尊意識、自己有用感
- (5) 学習習慣、読書習慣
- (6) ICT を活用した学習状況
- (7) 地域や社会への関わり

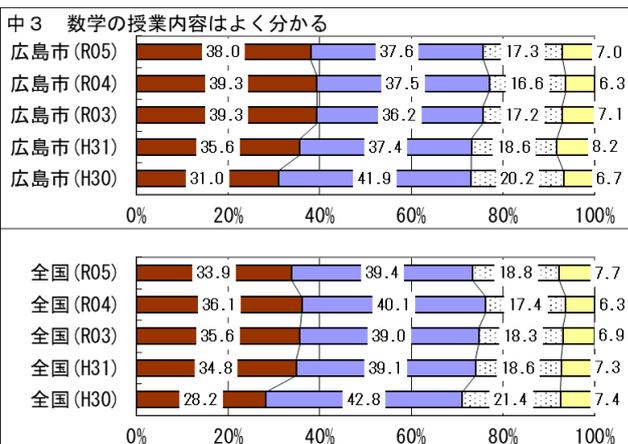
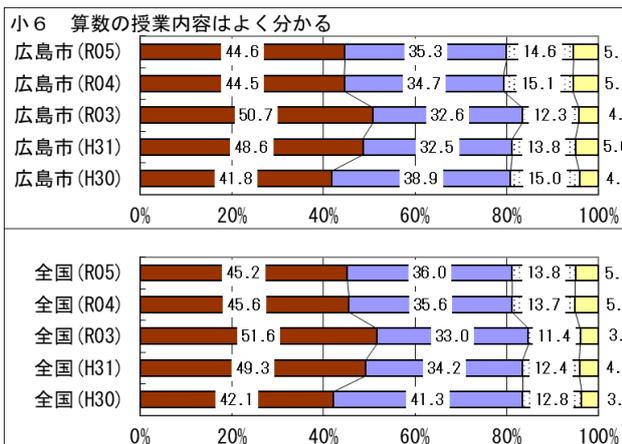
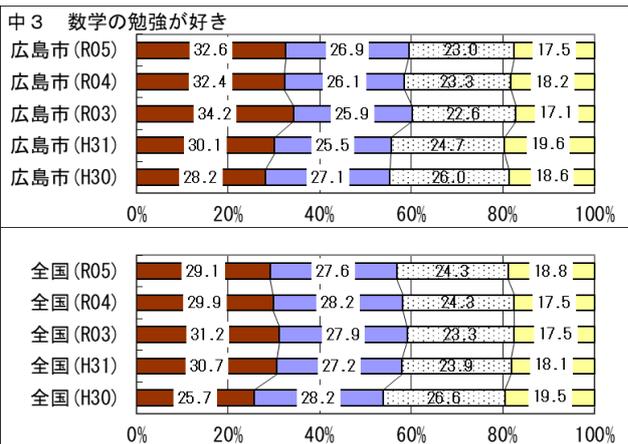
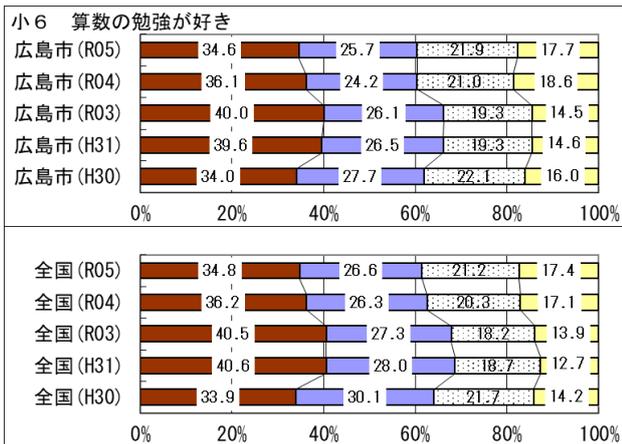
(1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学、英語）



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

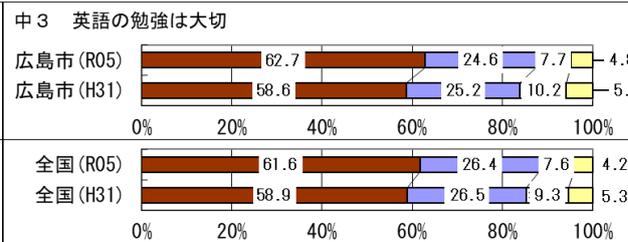
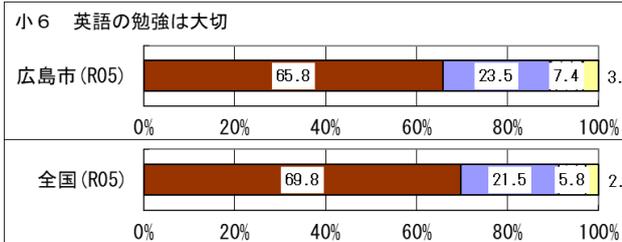
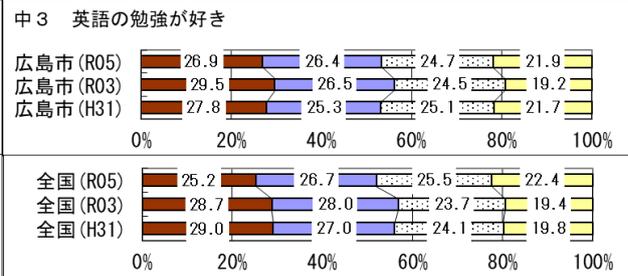
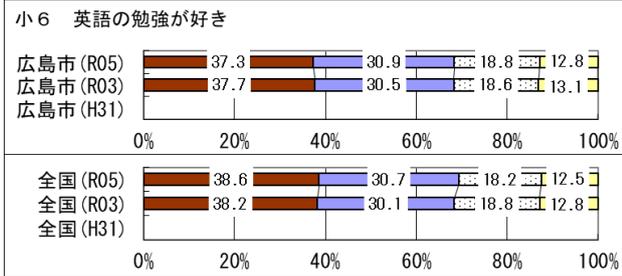
- 「国語の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約59%、中3が約62%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は同程度である。
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約85%、中3が約81%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3はやや高い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

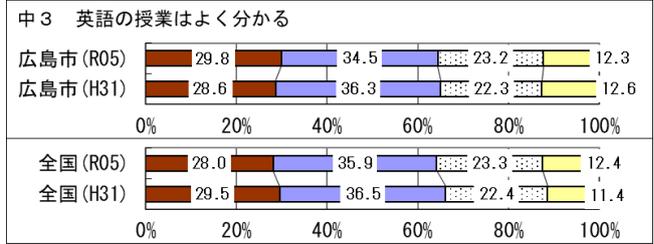


当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

- 「算数・数学の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約60%、中3が約60%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は同程度である。
- 「算数・数学の授業内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約80%、中3が約76%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3はやや高い。

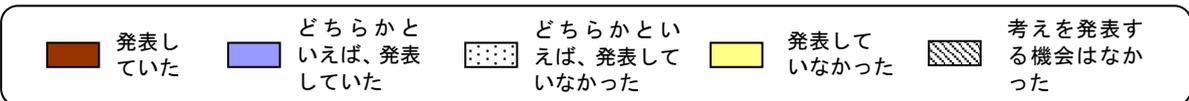
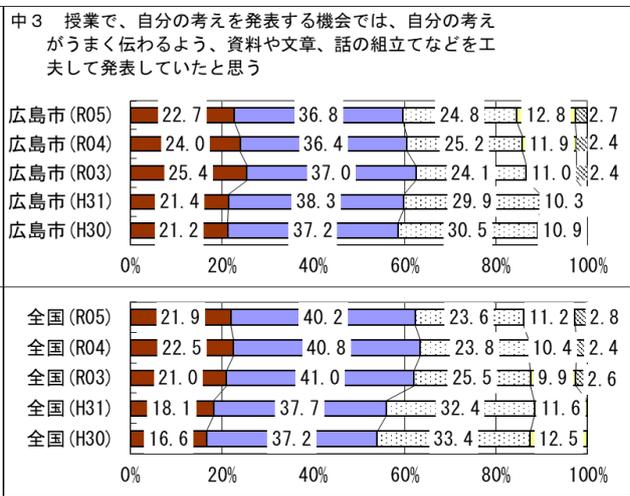
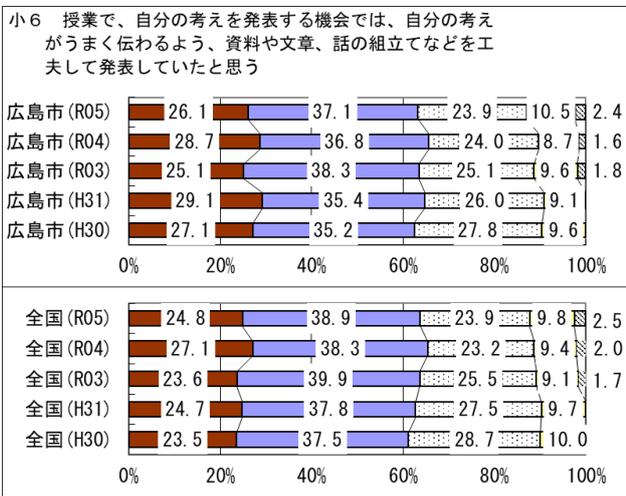


Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

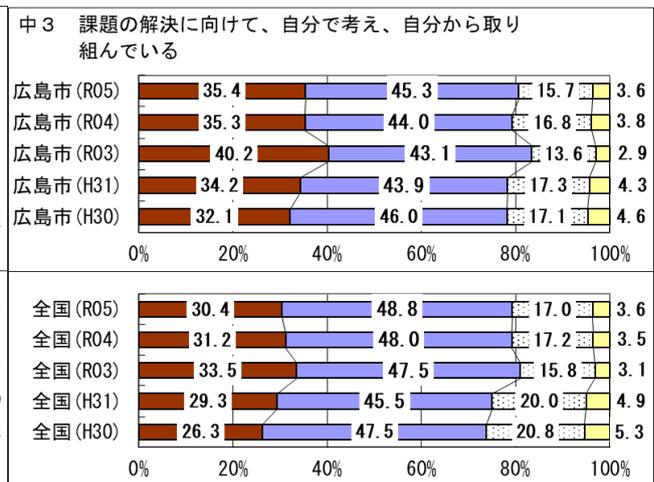
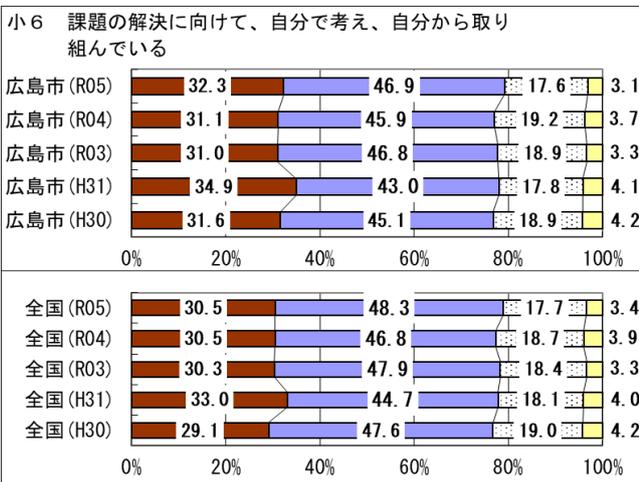


- 「英語の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約68%、中3が約53%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3はやや高い。
- 「英語の勉強は大切」と回答した児童生徒は、小6が約89%、中3が約87%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや低い。
- 「英語の授業内容がよくわかる」と回答した生徒は、中3が約64%であり、全国と比較して同程度である。

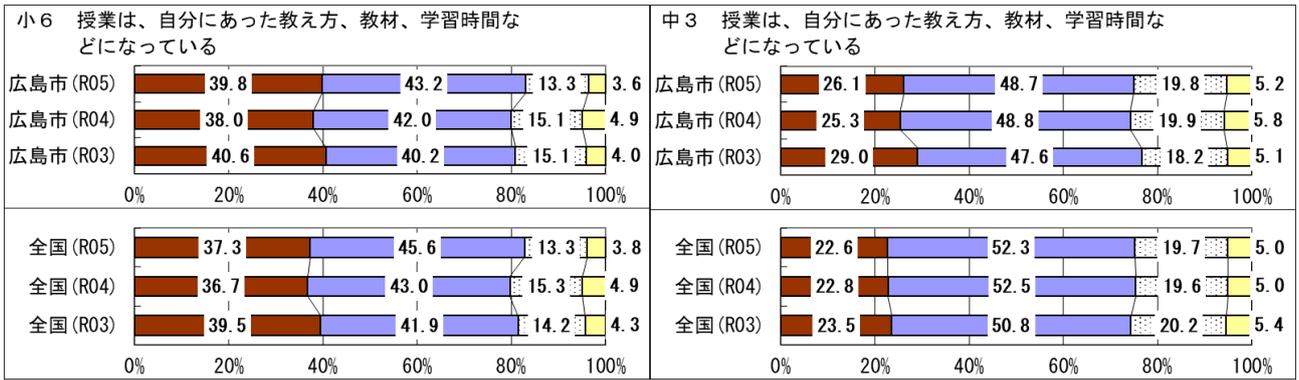
(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



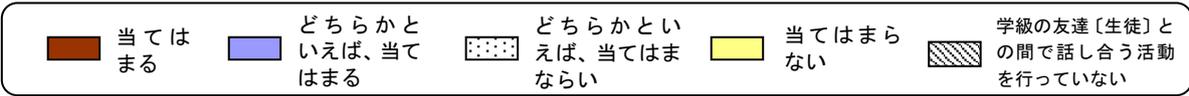
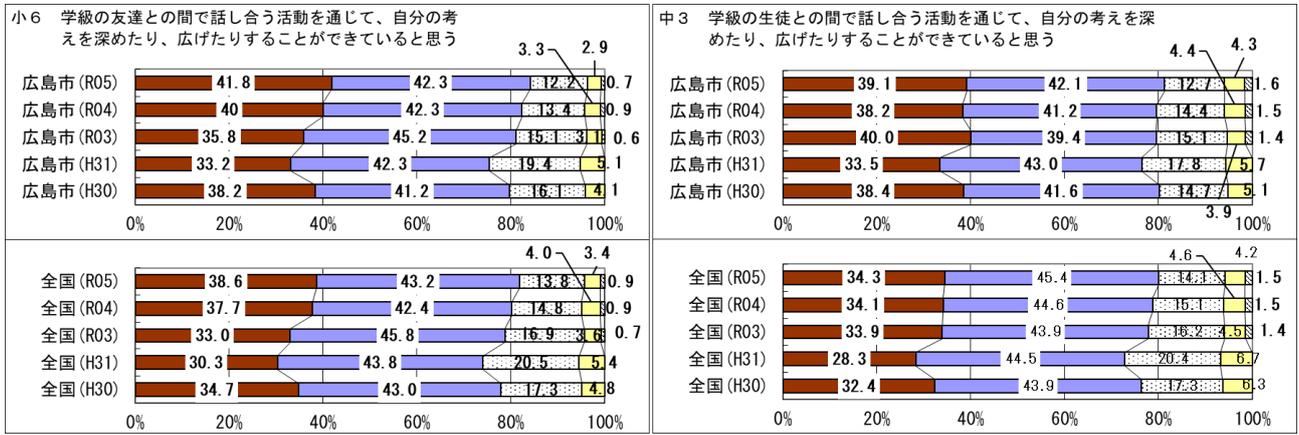
- 「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う」と回答した児童生徒は、小6が約63%、中3が約60%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや低い。



Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

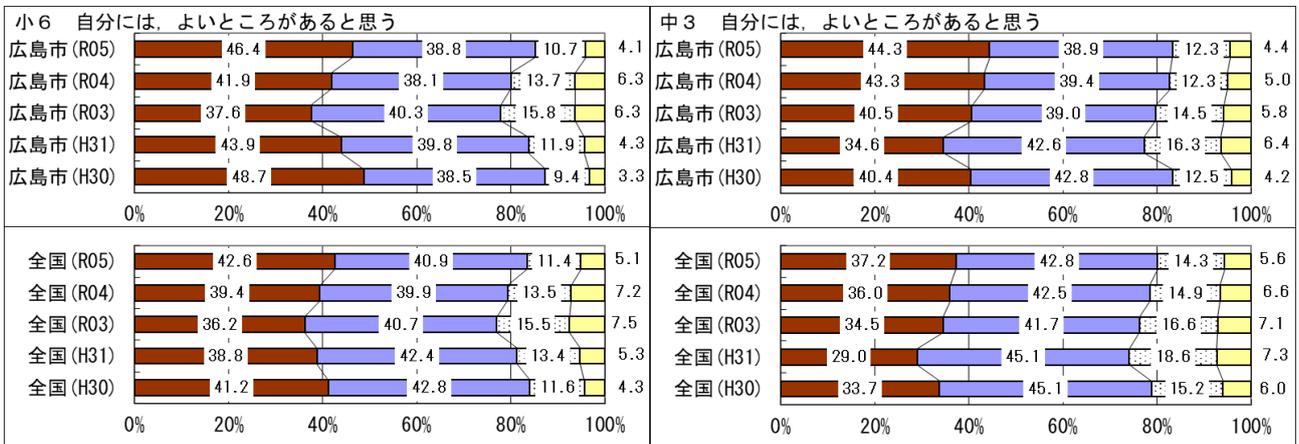


- 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した児童生徒は、小6が約79%、中3が約81%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3はやや高い。
- 「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている」と回答した児童生徒は、小6が約83%、中3が約75%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

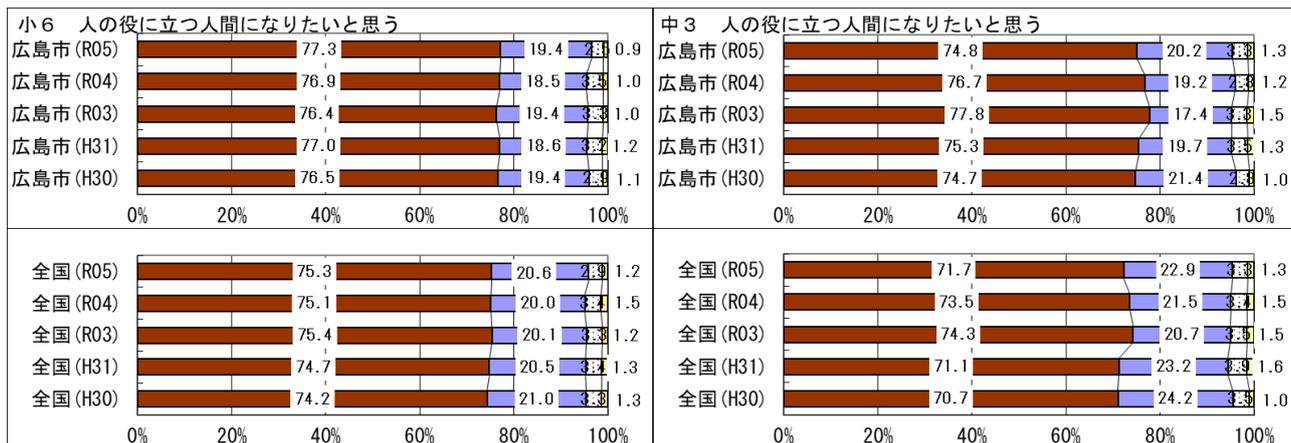


- 「学級の友達との間[生徒との間]で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う」と回答した児童生徒は、小6が約84%、中3が約81%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや高い。

(3) 自尊意識、自己有用感



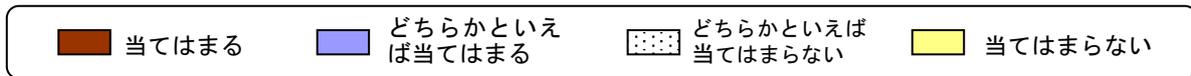
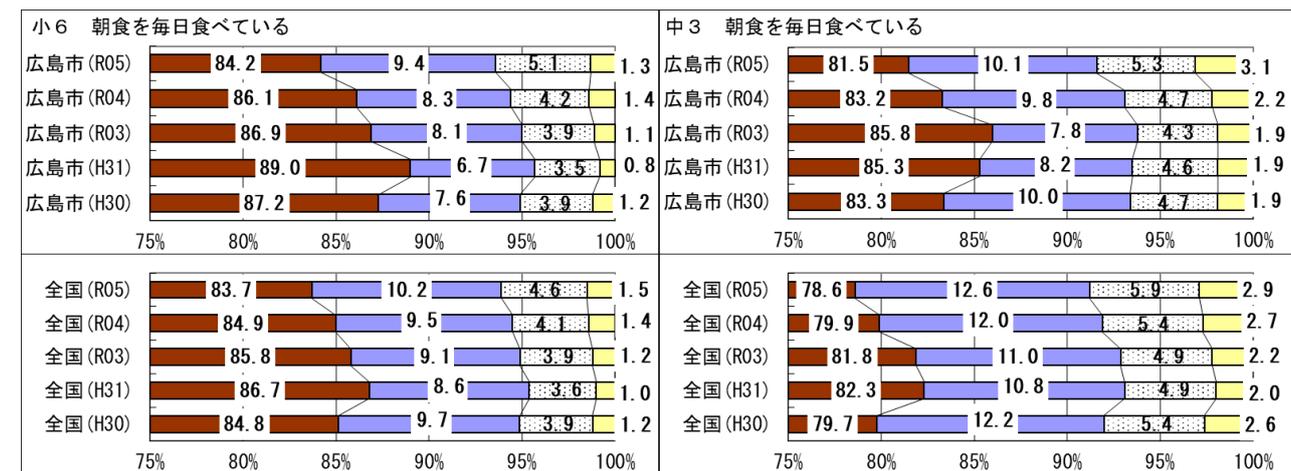
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



○ 「自分には、よいところがある」と回答した児童生徒は、小6が約85%、中3が約83%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は高い。

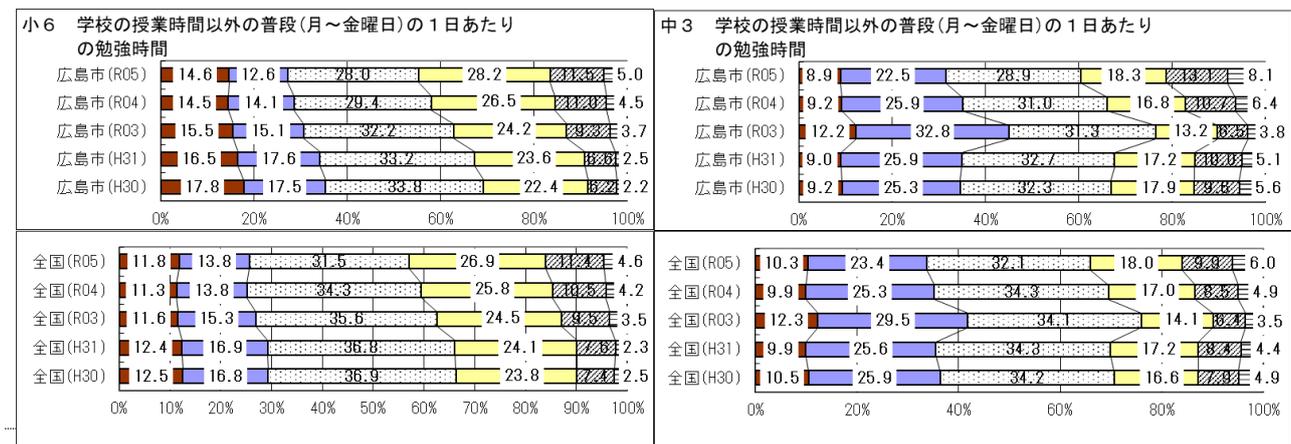
○ 「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒は、小6が約97%、中3が約95%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は同程度である。

(4) 基本的生活習慣



○ 「朝食を毎日食べている」と回答した児童生徒は、小6が約94%、中3が約92%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

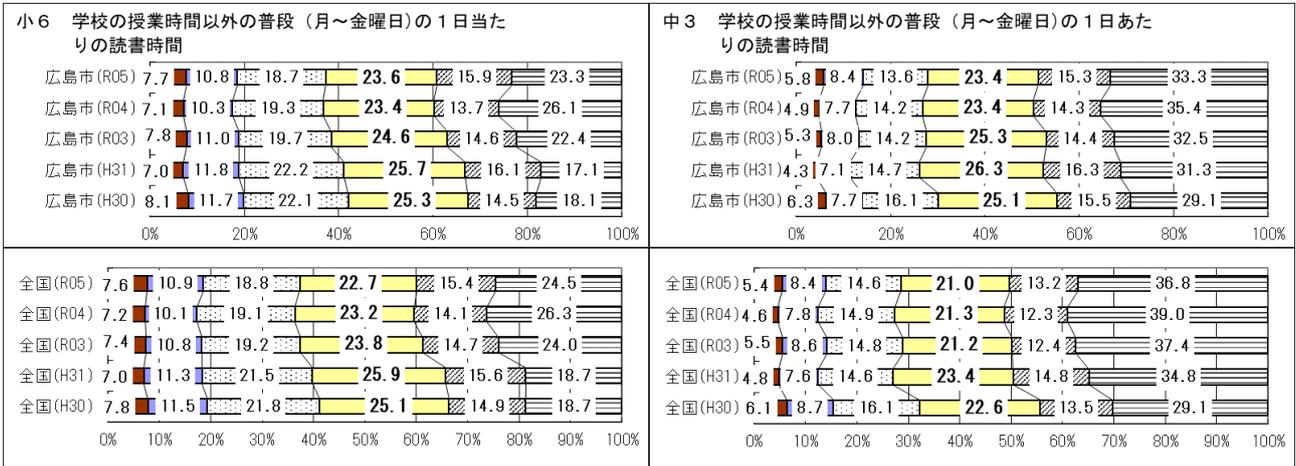
(5) 学習習慣、読書習慣



Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

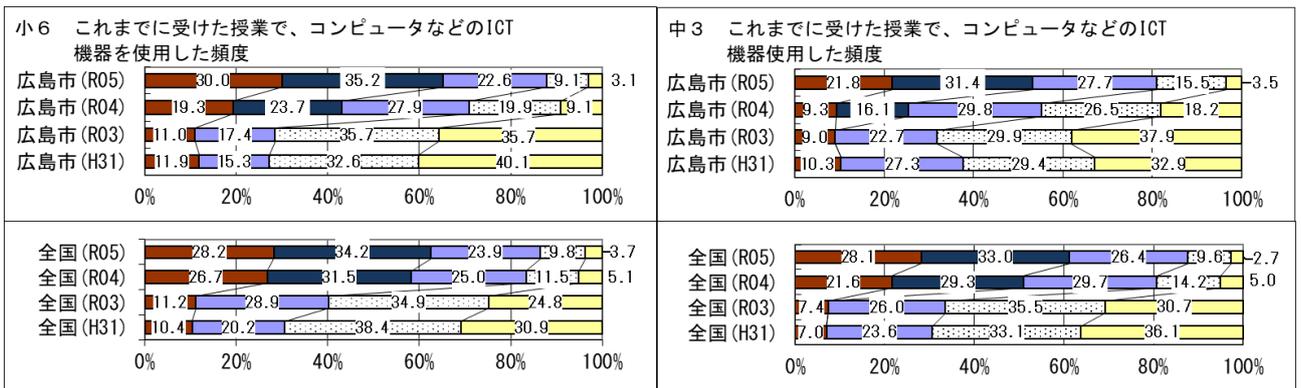


○ 「普段(月～金曜日)、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している」と回答をした児童生徒は、小6が約55%、中3が約60%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は低い。一方、「全く勉強しない」と回答した児童生徒は、小6が約5%、中3が約8%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3はやや高い。



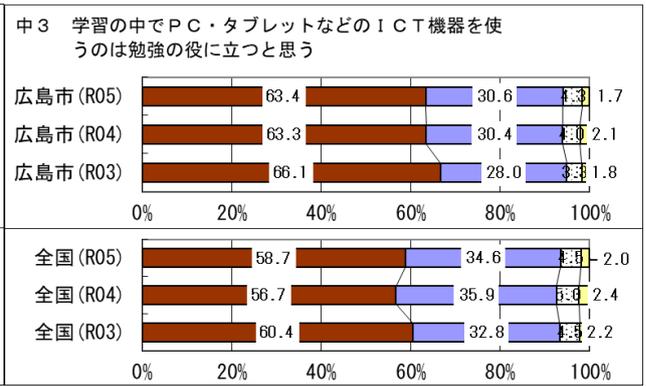
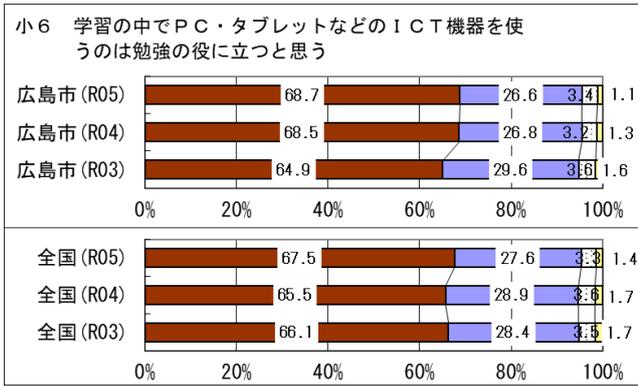
○ 「普段(月～金曜日)、30分以上読書をする」と回答をした児童生徒は、小6が約37%、中3が約28%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3はやや低い。一方、「読書を全くしない」と回答した児童生徒は、小6が約23%、中3が約33%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は低い。

(6) ICT を活用した学習状況



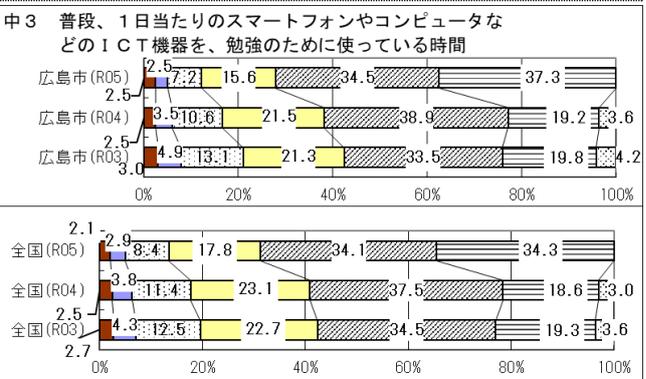
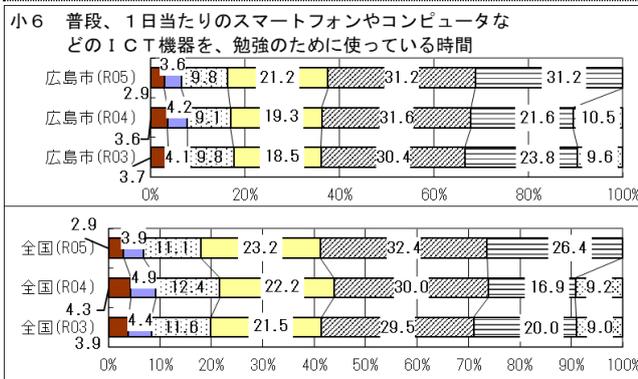
○ 「これまでに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用している」と回答した児童生徒は、小6が約88%、中3が約81%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

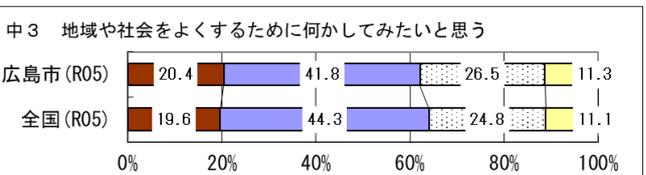
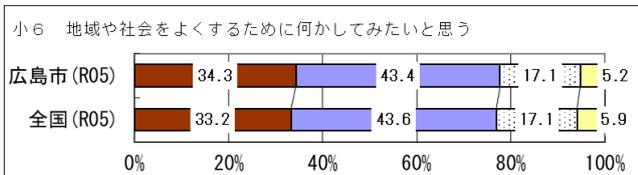
○ 「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う」と回答した児童生徒は、小6が約95%、中3が約94%であり、全国と比較して小6が同程度であり、中3はやや高い。



3時間以上
 2-3時間
 1-2時間
 30分-1時
 30分未満
 全くしない
 ICT機器を持っていない

○ 「普段、1日当たり30分以上、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている」と回答した児童生徒は、小6が約38%、中3が約28%であり、全国と比較して小6、中3ともに低い。

(7) 地域や社会への関わり



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

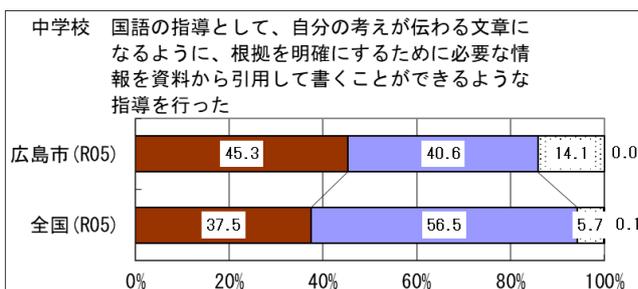
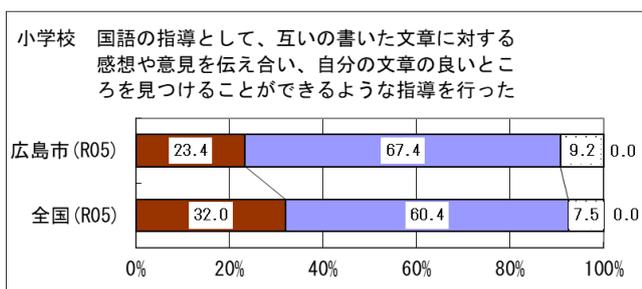
○ 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」と回答した児童生徒は、小6が約78%、中3が約62%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は低い。

2 学校質問紙調査

- (1) 各教科の指導方法（国語、算数・数学、英語）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 規範意識
- (4) 家庭学習
- (5) ICT機器を活用した学習状況
- (6) 小中連携
- (7) 全国学力・学習状況調査の活用

(1) 各教科の指導方法

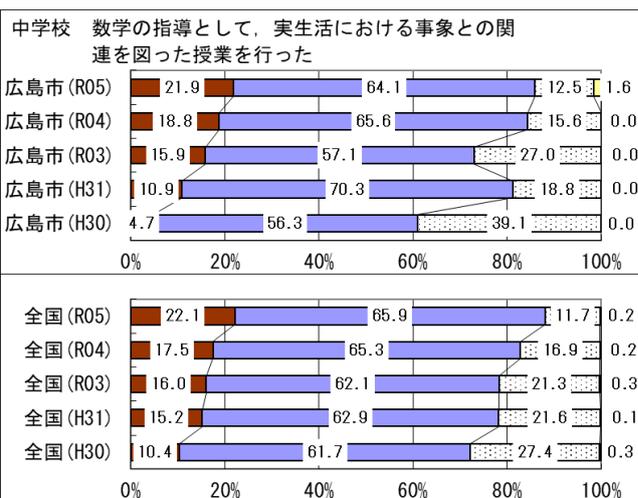
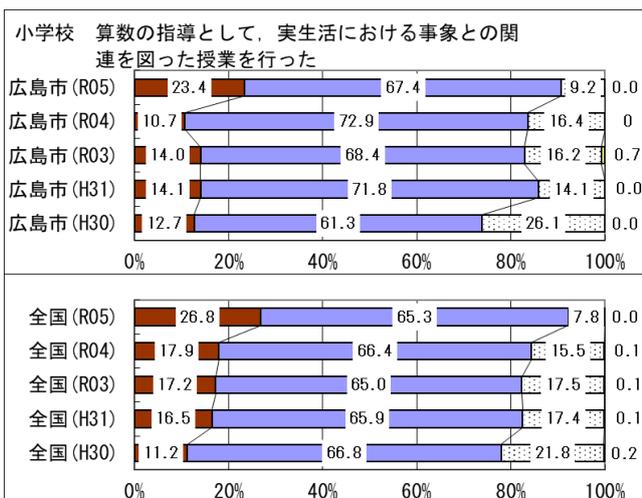
【国語】



よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行っていない
 行っていない

- 「国語の指導として、互いの書いた文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章の良いところを見つけることができるような指導を行った」と回答した小学校が約91%であり全国と比較してやや低い。
- 「国語の指導として、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことができるような指導を行った」と回答した中学校が約86%であり、全国と比較して低い。

【算数・数学】

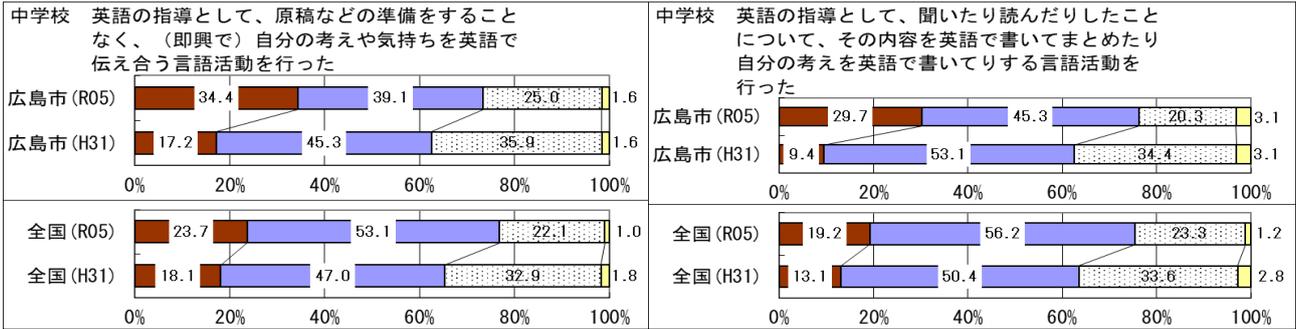


よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行っていない
 行っていない

- 「算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校は、小学校で約91%、中学校で約86%であり、全国と比較して小学校、中学校ともにやや低い。

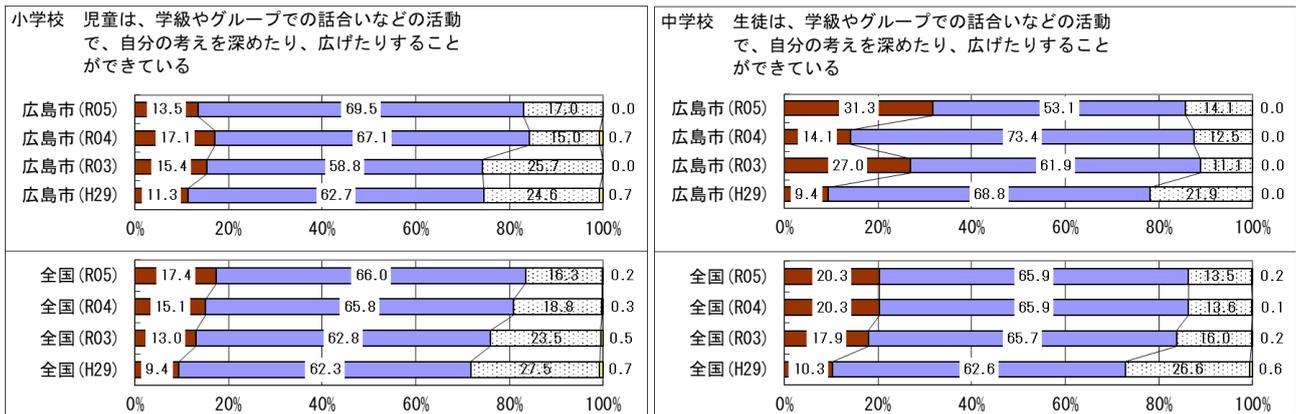
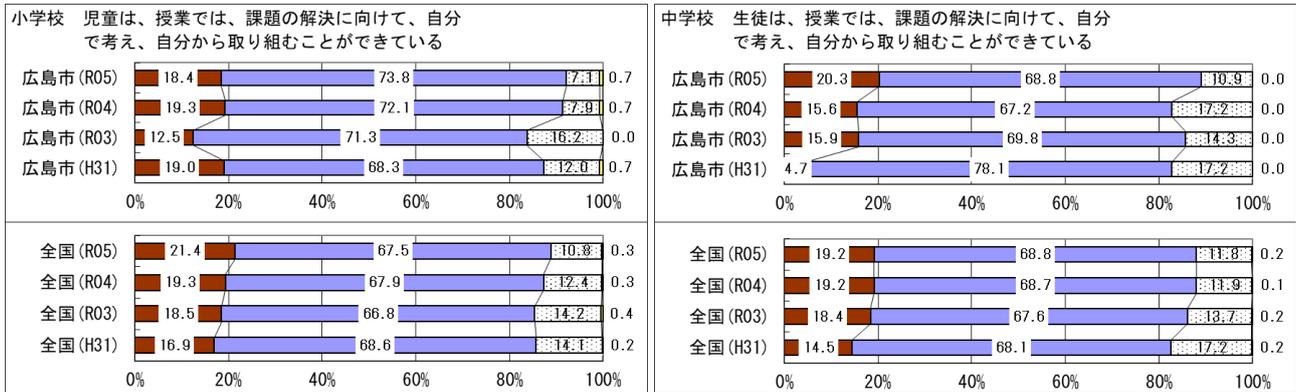
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

【英語】



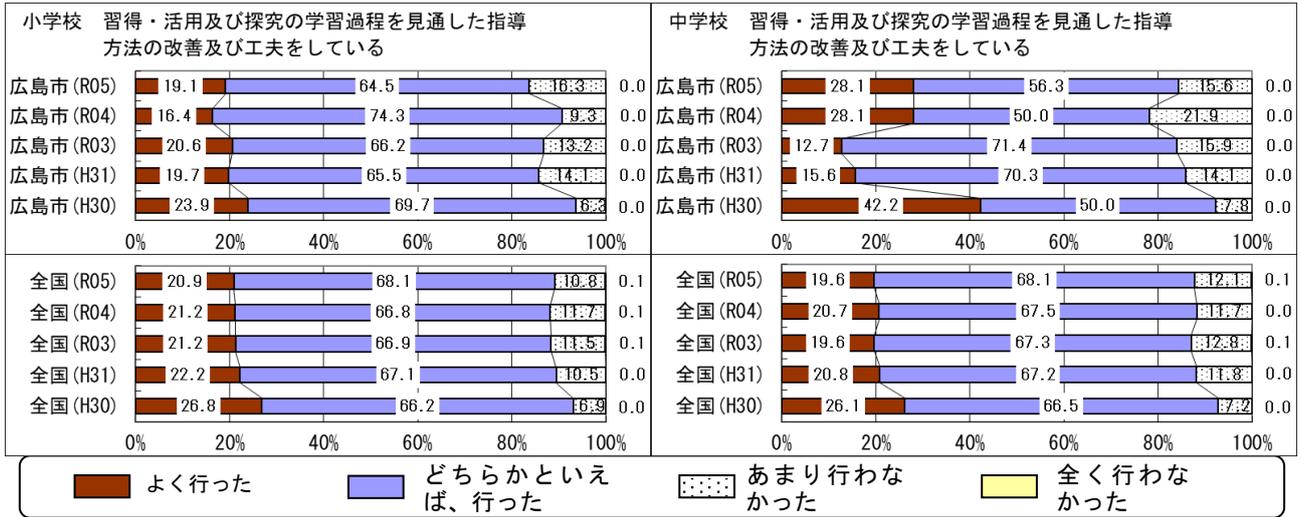
- 「英語の指導として、原稿などの準備をすることなく（即興で）自分の考えや気持ちを英語で伝えあう言語活動を行った」と回答した中学校は約74%であり、全国と比較して低い。
- 「英語の指導として、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動を行った」と回答した中学校は約75%であり、全国と比較して同程度である。

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



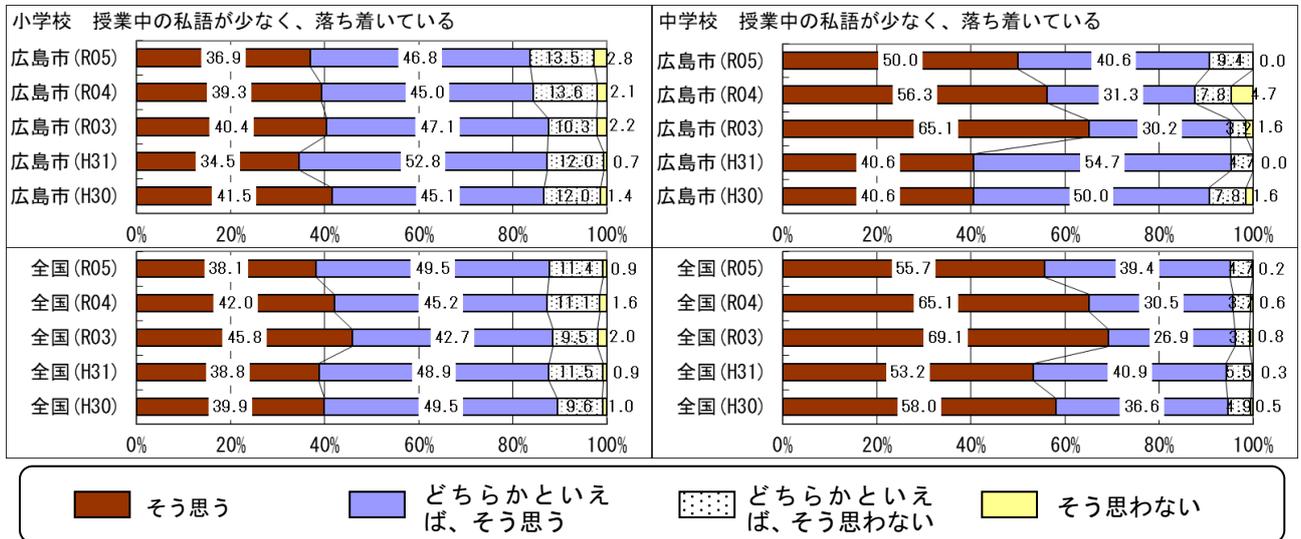
- 「児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている」と回答した学校は、小学校で約92%、中学校で約89%であり、全国と比較して小学校、中学校ともにやや高い。
- 「児童（生徒）は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりできている」と回答した学校は、小学校で約83%、中学校で約84%であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校はやや低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）



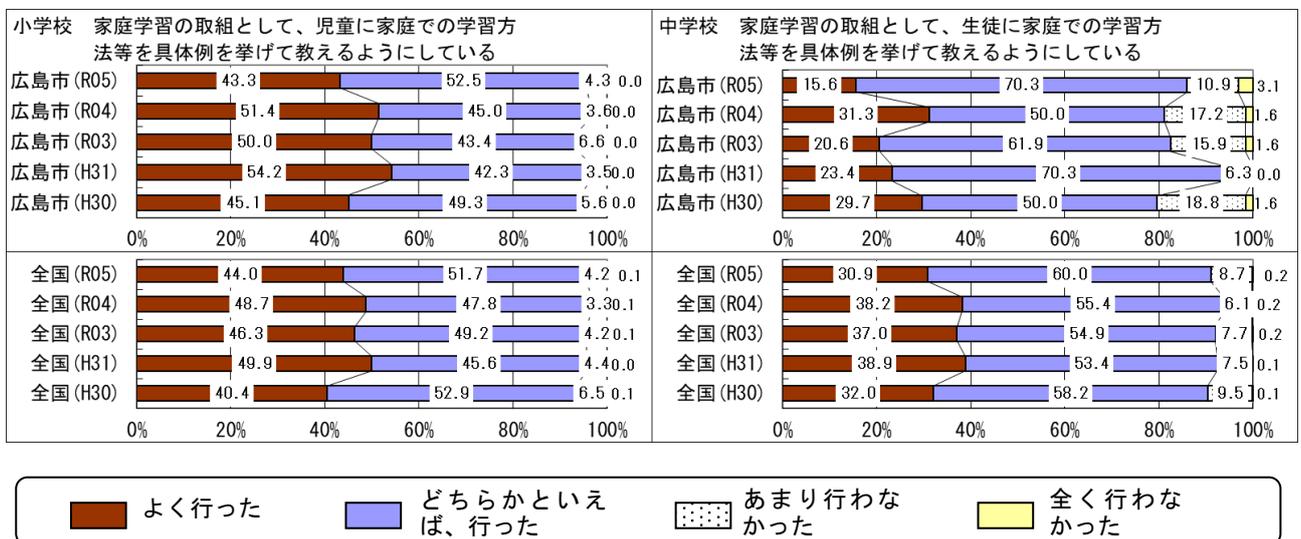
○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしている」と回答した学校は、小学校、中学校ともに約84%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

(3) 規範意識



○ 「授業中の私語が少なく、落ち着いている」と回答した学校は、小学校が約84%、中学校が約91%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

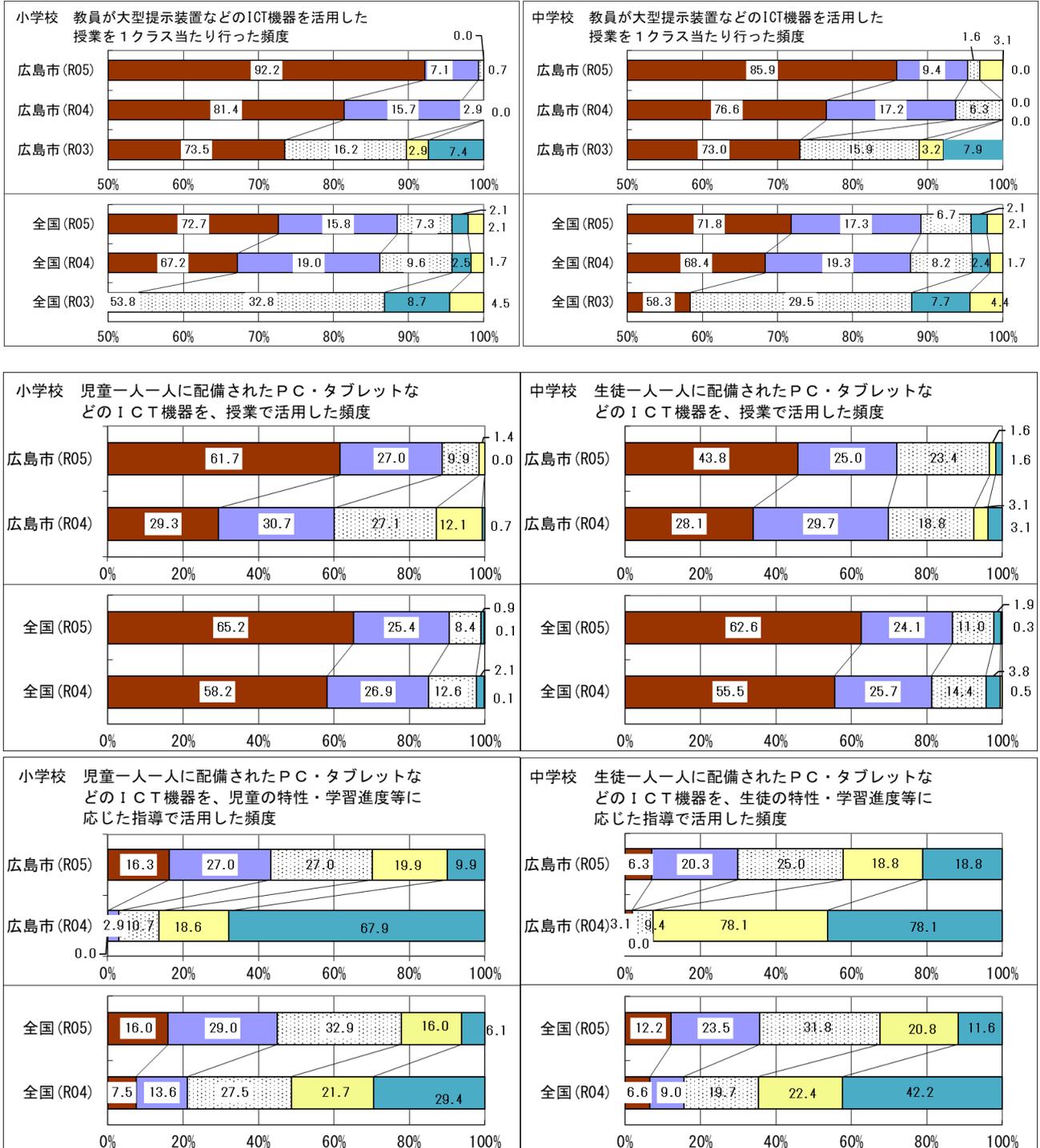
(4) 家庭学習



Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

○ 「家庭学習の取組として、家庭での学習方法等を具体的に挙げて教えるようにしている」と回答した学校は、小学校で約9.6%、中学校で約8.6%であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校は低い。

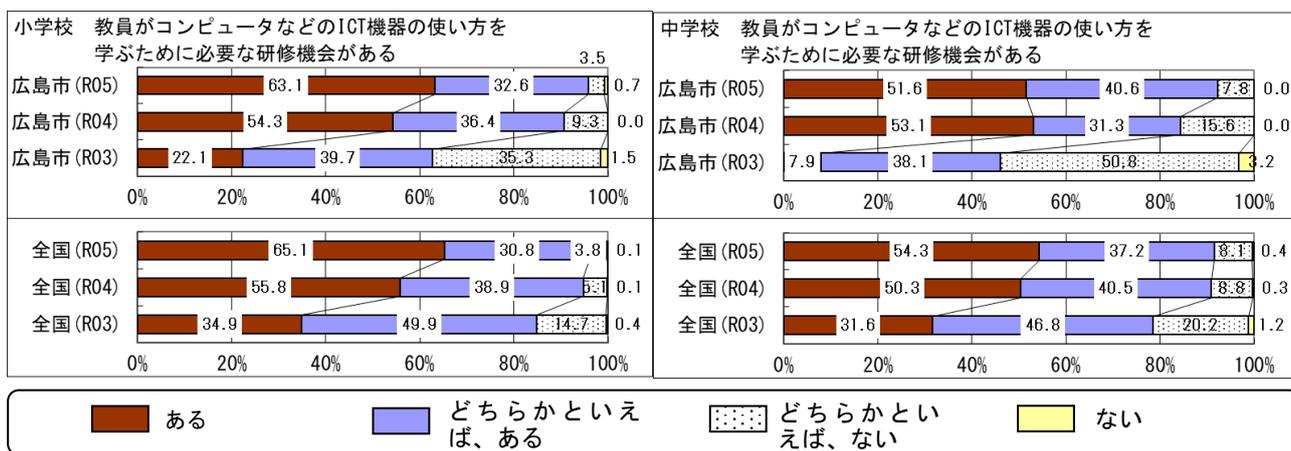
(5) ICT機器を活用した学習状況



ほぼ毎日
 週3回以上
 週1回以上
 月1回以上
 月1回未満

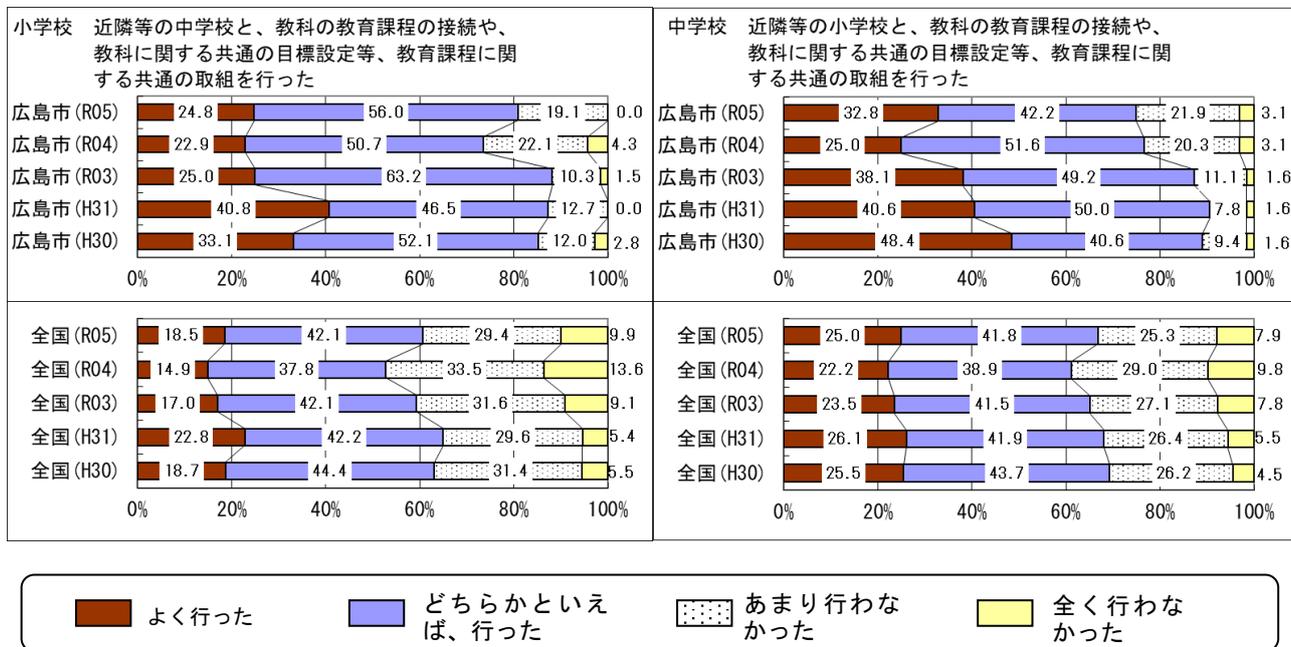
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

- 「教員が大型提示装置などの ICT 機器を活用した授業を 1 クラス当たり週 1 回以上行った」と回答した学校は、小学校は 100%、中学校は約 97% であり、全国と比較して小学校は高く、中学校はやや高い。
- 「児童（生徒）一人一人に配備された PC・タブレットなどの ICT 機器を、授業で週 1 回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約 99%、中学校で約 92% であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校は低い。
- 「児童（生徒）一人一人に配備された PC・タブレットなどの ICT 機器を、児童（生徒）の特性・学習進度等に応じた指導で週 1 回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約 70%、中学校で約 52% であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。



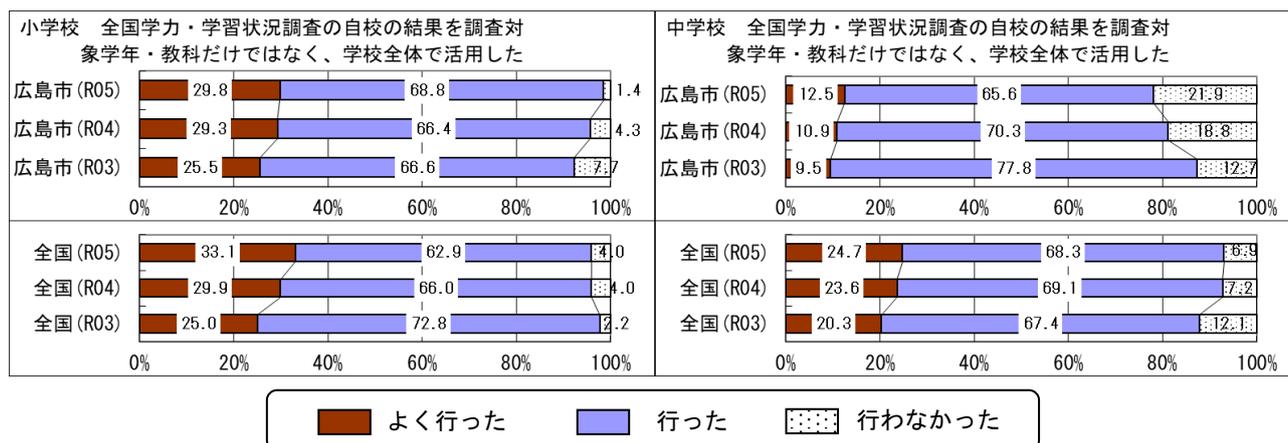
- 「教員がコンピュータなどの ICT 機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がある」と回答した学校は、小学校で約 96%、中学校で約 92% であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校はやや高い。

(6) 小中連携



- 「近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行った」と回答した学校は、小学校で約 81%、中学校で約 75% であり、全国と比較して小学校、中学校ともに高い。

(7) 全国学力・学習状況調査の活用



○ 「全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用した」と回答した学校は、小学校で約99%、中学校で約78%であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は低い。